

健康づくりの推進に向けて

町では、町民の健康づくりのために、さまざまな事業に取り組んでいます。平成27年度には、健診や医療データを分析し、より効果的な保健事業を通じて生活習慣病の予防や健康寿命の延伸を目指す「データヘルス計画」を策定しました。

今回は、「データヘルス計画」から見えた健康課題と、課題解決に向けて取り組んでいる保健事業をご紹介します。

美郷町国民健康保険の現状

生活習慣病で
病院を受診
している人が
多いだね!



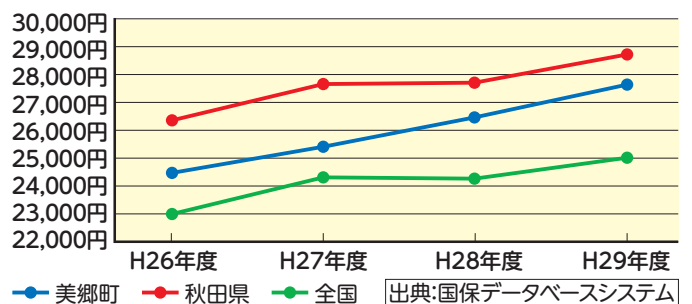
どんな病気で病院にかかっているの?

第1位	高血圧症	27%の方が治療しています
第2位	脂質異常症	20%の方が治療しています
第3位	糖尿病	11%の方が治療しています

どのくらい医療費がかかっているの?

右図は、歯科を除いた国民健康保険の1人当たりの医療費(月額)を比較したものです。美郷町は、秋田県と比較すると低いですが、全国と比較すると高くなっています。また、医療費(月額)が年々増加していることが分かります。

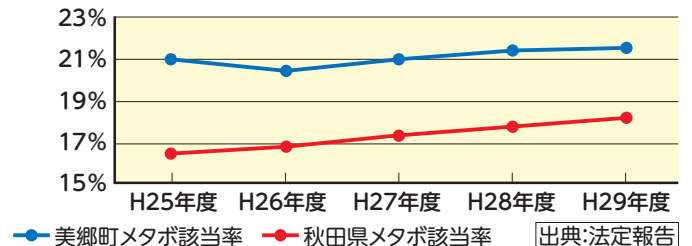
なお、美郷町国民健康保険の全体で見ると、平成29年度は約16億3千万円の医療費がかかっています。



美郷町の健康課題は?

メタボリックシンドローム(メタボ)の該当率が高いことが挙げられます。メタボとは、食べ過ぎや運動不足などの生活習慣が原因となり、脳梗塞や糖尿病などの生活習慣病になる危険性が高まっている状態のことを言います。

美郷町の特定健診受診者のメタボ該当率は、ここ数年、秋田県のメタボ該当率より高い数値となっています。



メタボリックシンドローム(メタボ)は、腹囲が基準以上(男性85cm、女性90cm)で、高血圧・高脂血症・高血糖のうち2つ以上当てはまる状態だよ!

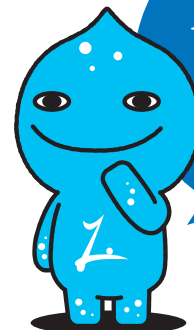
美郷町の保健事業をご紹介します!

特定健康診査(特定健診)

生活習慣病等の早期発見や重症化予防を目的とした健康診断で、国民健康保険に加入している40歳から74歳の方を対象としています。
 ※施設入所の方や妊産婦の方など、対象外となる場合があります。

■特定健診受診者と未受診者の生活習慣病医療費の違い(平成29年度)

受診者	1人当たり 6,187円/月
未受診者	1人当たり 8,986円/月



1カ月の医療費が
2,799円も
違うんだね!

出典:国保データ
ベースシステム

特定保健指導

特定健診で「生活習慣病を発症する危険性が高い」とされた方を対象に、保健師や栄養士などが指導を行います。一人ひとりの健診結果を確認し、その方の状態に応じた生活習慣改善の提案や支援を行います。美郷町保健センターから案内が届きましたら、会場にお越しいただきますようお願いいたします。



健康づくり講演会

自分の健康を自分で守る「セルフケア」を推進するため、健康に関する講演会を毎年開催しています。参加者からは「日ごろのストレスが解消され、明日からの生活を明るく生きていけそう」「頭から足の先まで、心も温かい気持ちになった」といった感想が聞かれました。



糖尿病重症化予防事業

糖尿病が疑われる方、糖尿病重症化の危険性がある方を対象に、保健師や栄養士などが健康相談・生活習慣改善の指導を行います。

糖尿病を放置しておくと、さまざまな合併症を引き起こす危険性があります。早めに適切な保健指導・治療を受け、重症化を防ぎましょう。